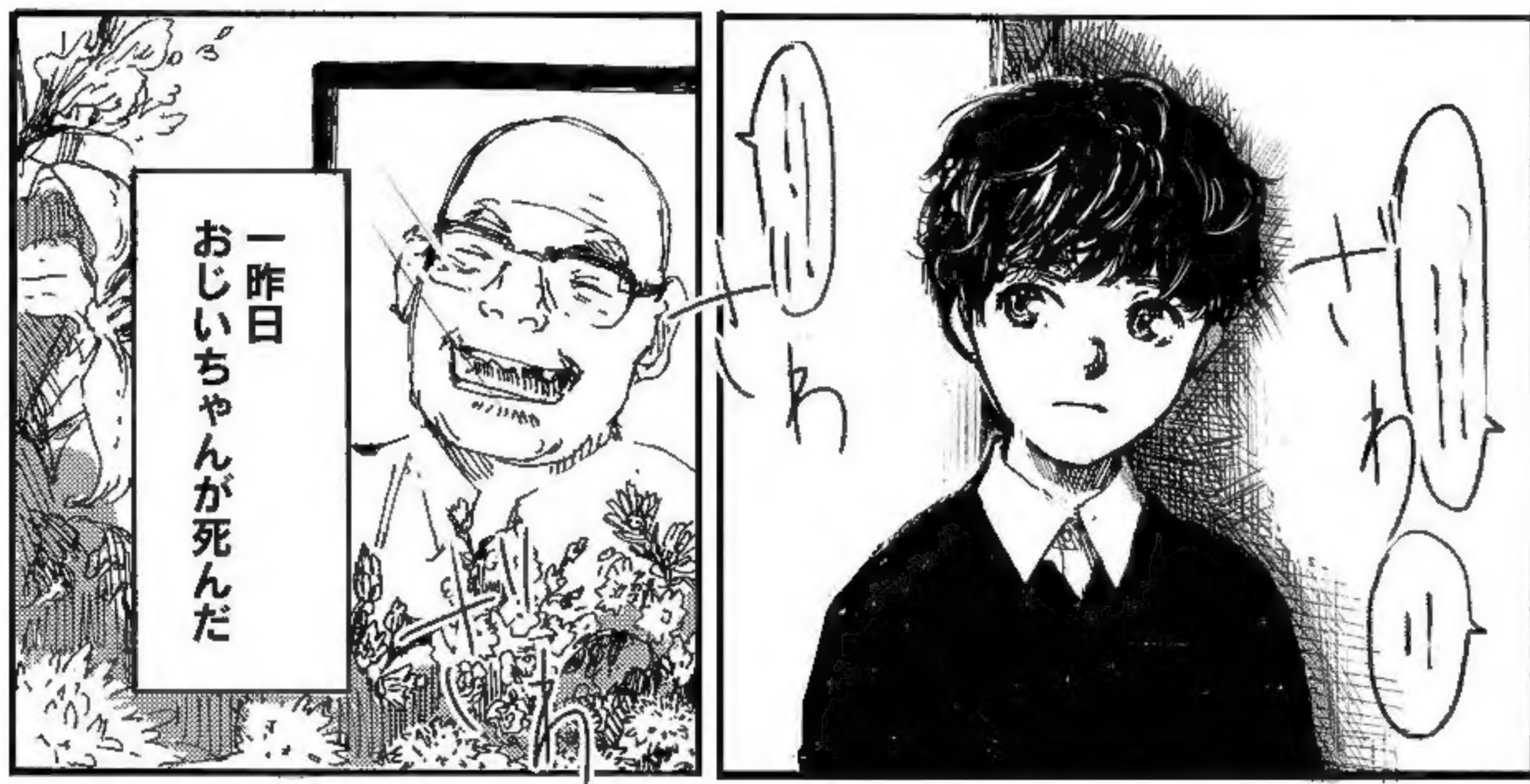


新人賞出身の
俊英が奏でる
幼い夏の思い出

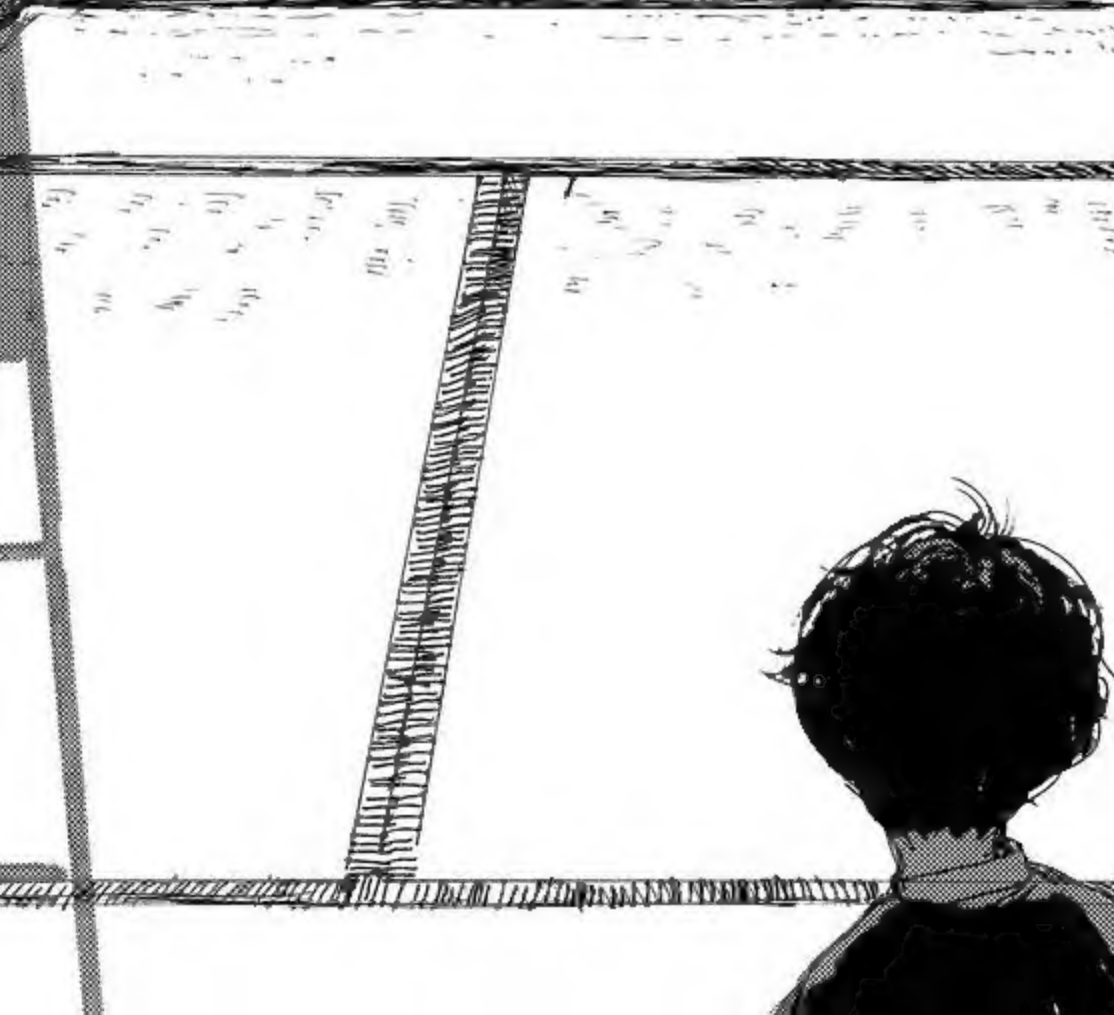
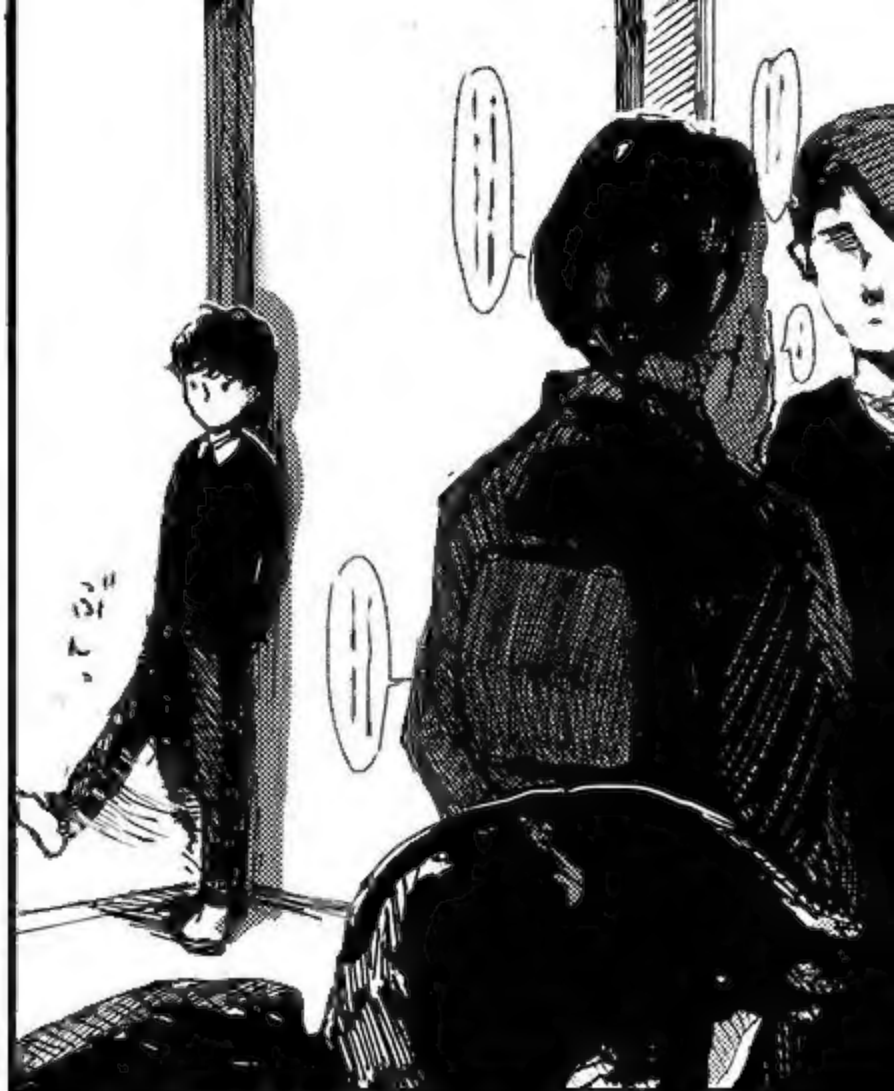


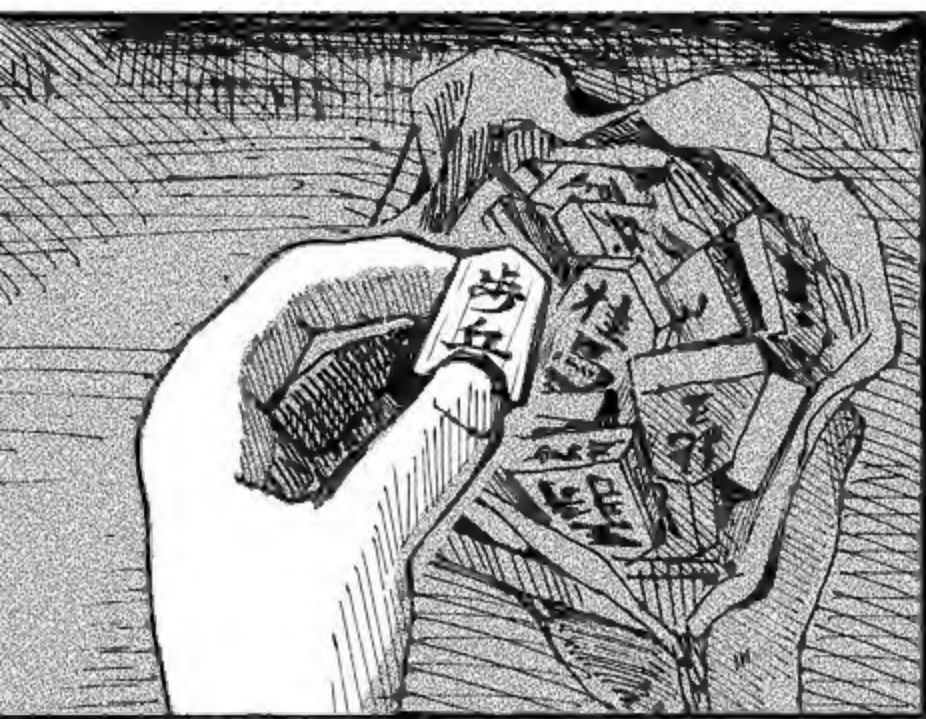
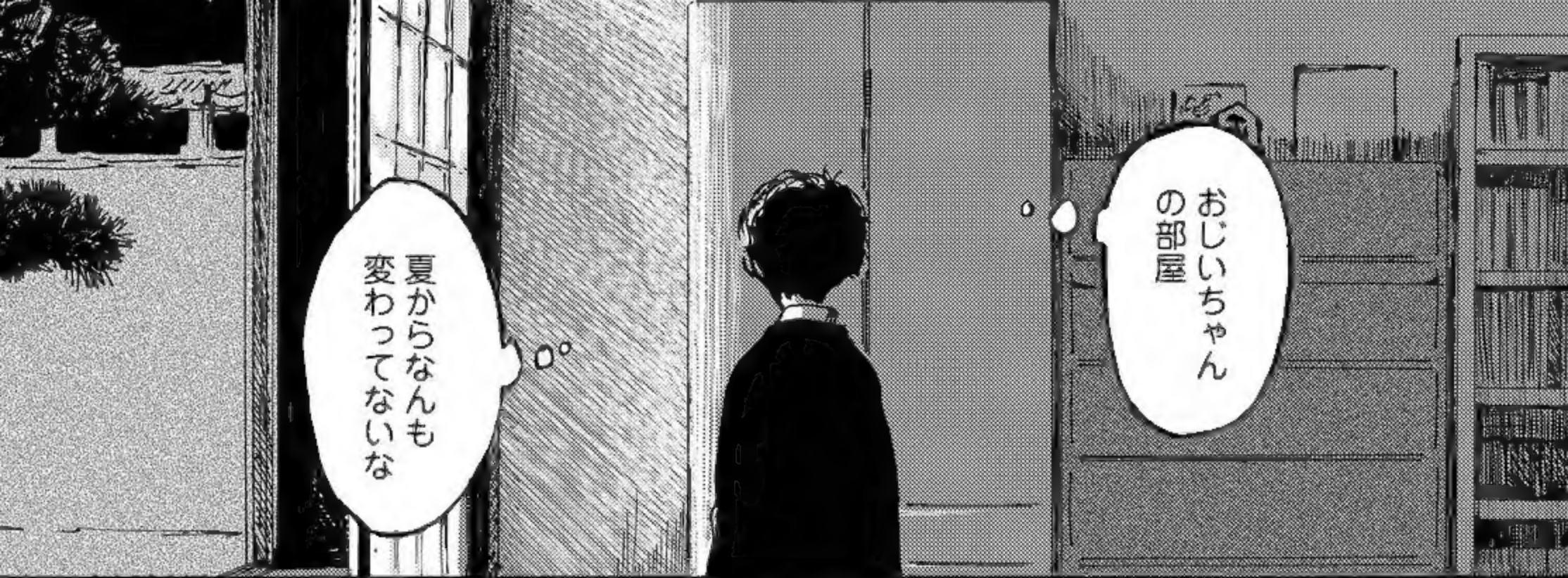
特別
読み切り

駒こまおと音

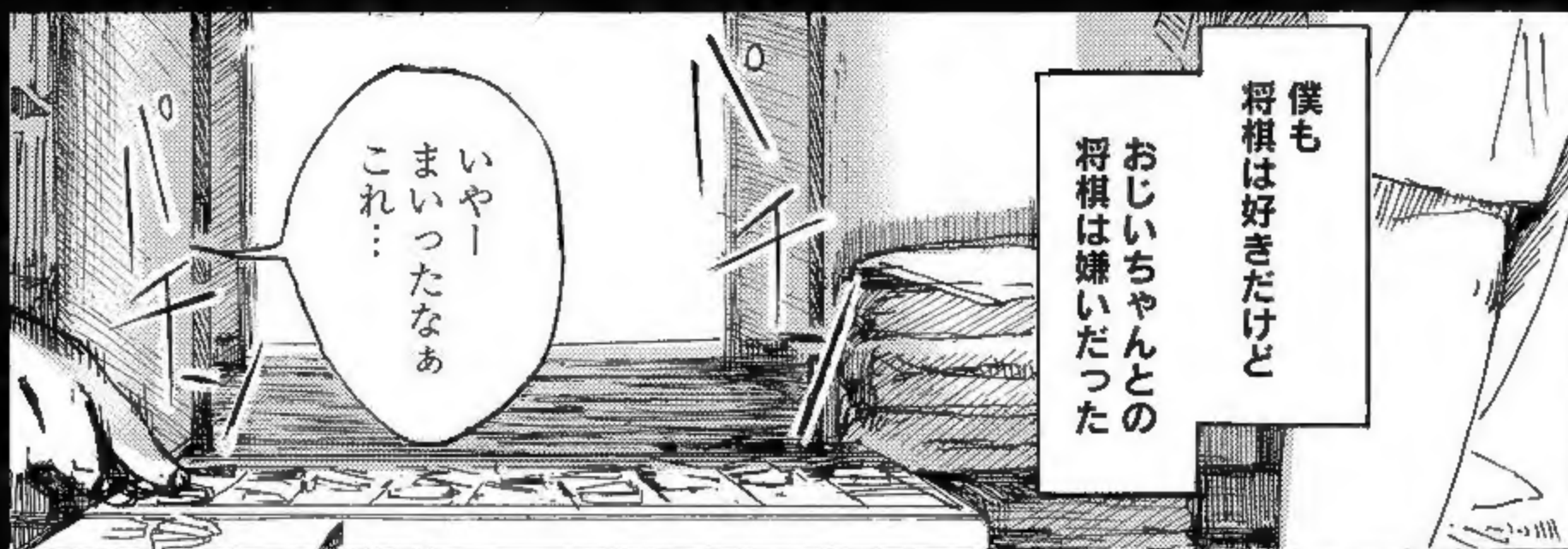


第31回イブニング新人賞 準大賞受賞 幾田 羊





おじいちゃんは
将棋が好きだった





僕の夏休みは
おじいちゃんとの
将棋の為だけに
あるんじゃない

DSやりたい

従兄弟の
ユウちゃんと
遊びたい

しょうがないなあ…
もう一局だけだよ

わかった
わかった

それでも僕が
引き受けるのは

お願いします

単に僕が絶対に
勝てるからだ

わかりきった勝負





どした？



なんで
おじいちゃんは

負けるとわかってて
毎年僕と勝負
したがるんだろう？



なんで…



なんでもない！

ぺちっ



ハ
チ
ン

ハ
チ
ン



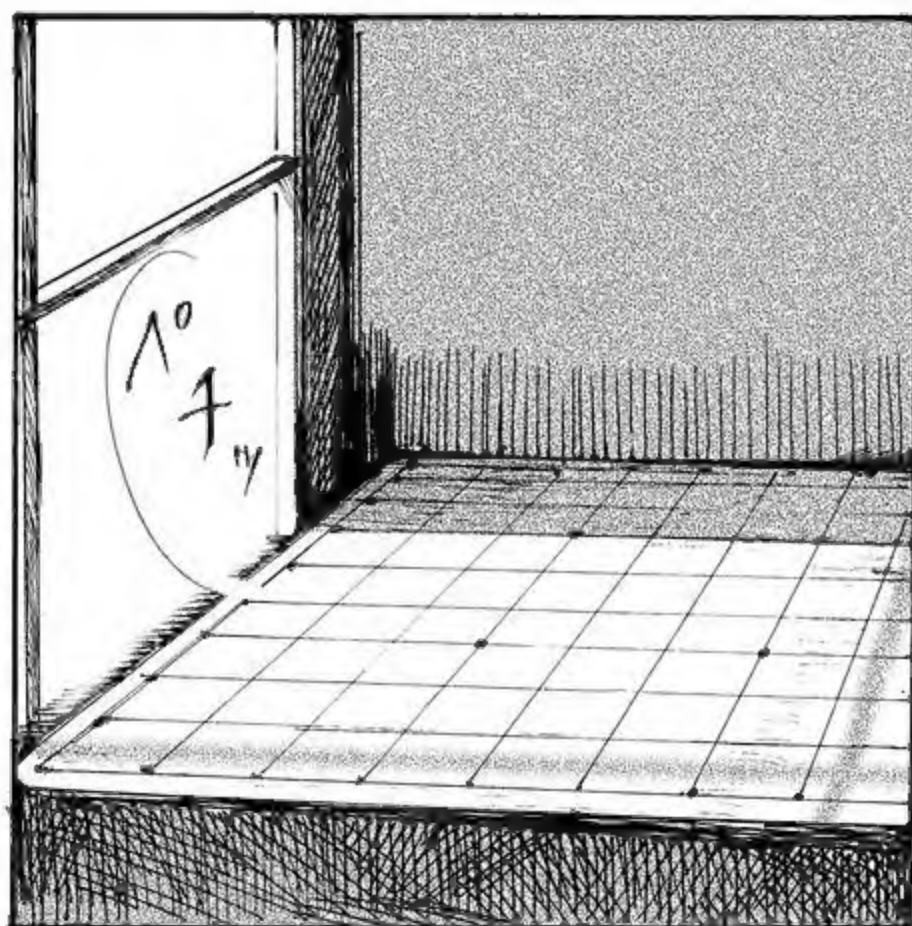
ハ
チ
ン

ハ
チ
ン

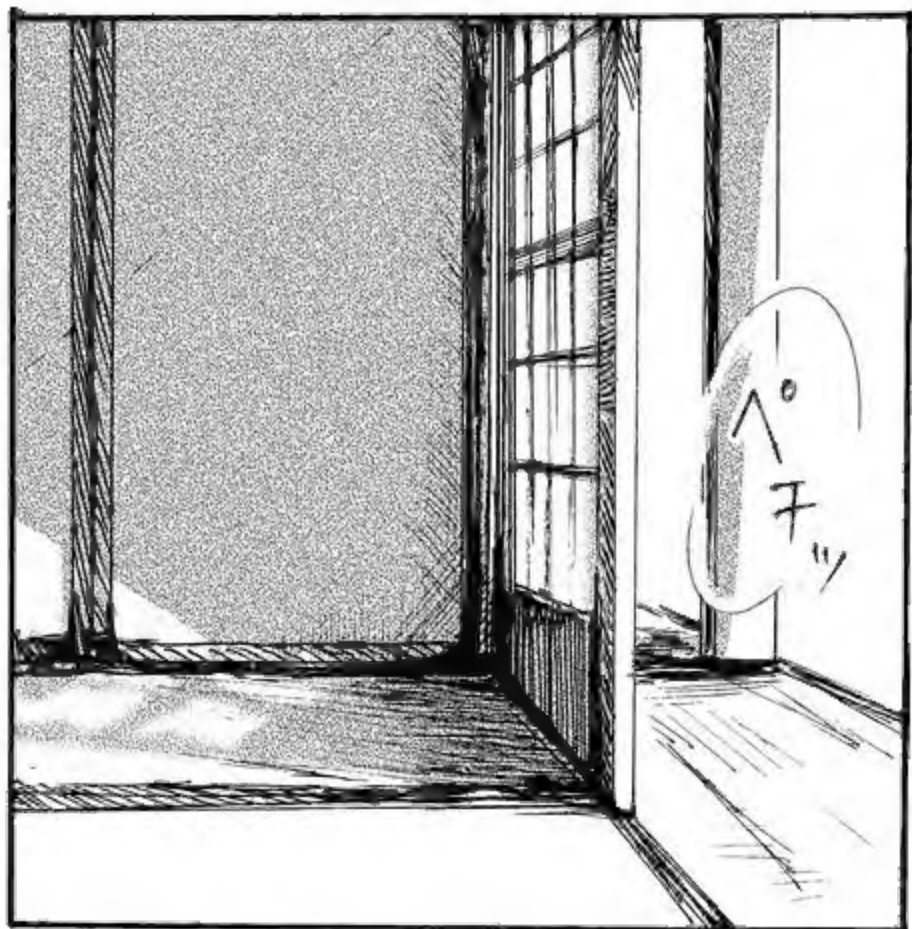


聞けないまま

いなく
なっちゃった



へッ



へッ



★この漫画はフィクションです。実在の人物、
団体名等とは関係ありません。





…ねえ
お母さん



もうお通夜
始まっちゃう

居間に
戻るわよ



こんなところに
いた

お母さん



あら
それ…
将棋駒?

そっか

ねえこれ
持って帰って
いい?



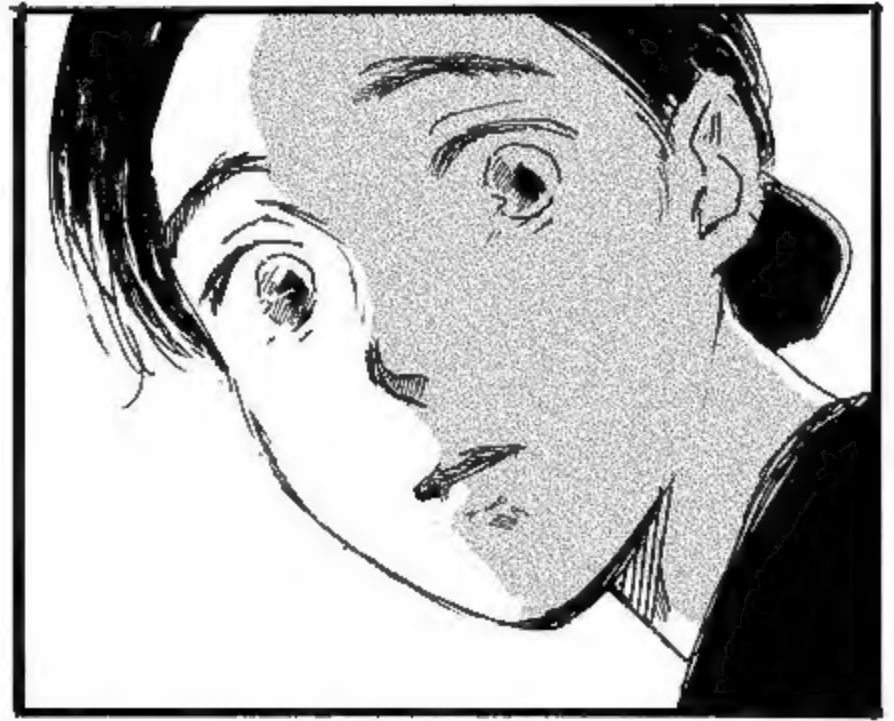
来年の夏って
また
ここに来る?

え?



…そうねえ
まだこの家が
あったら

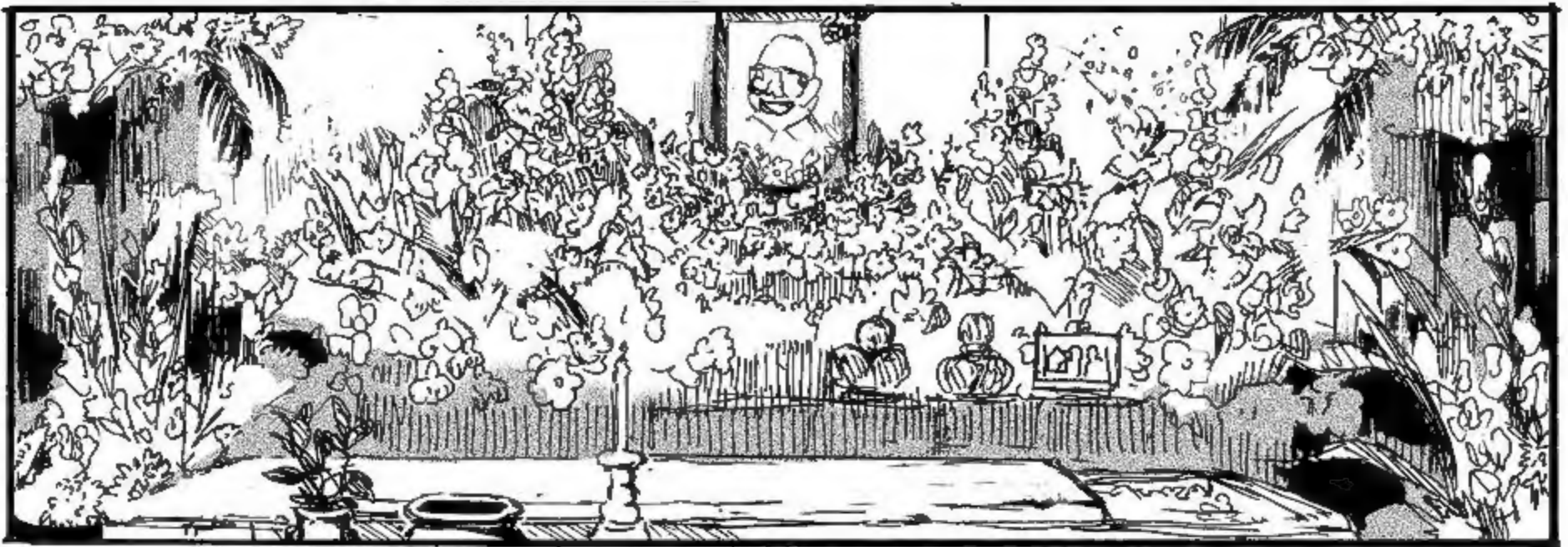
掃除しに来ることも
あるかもしれない
けれどもう…
誰も住まないからね



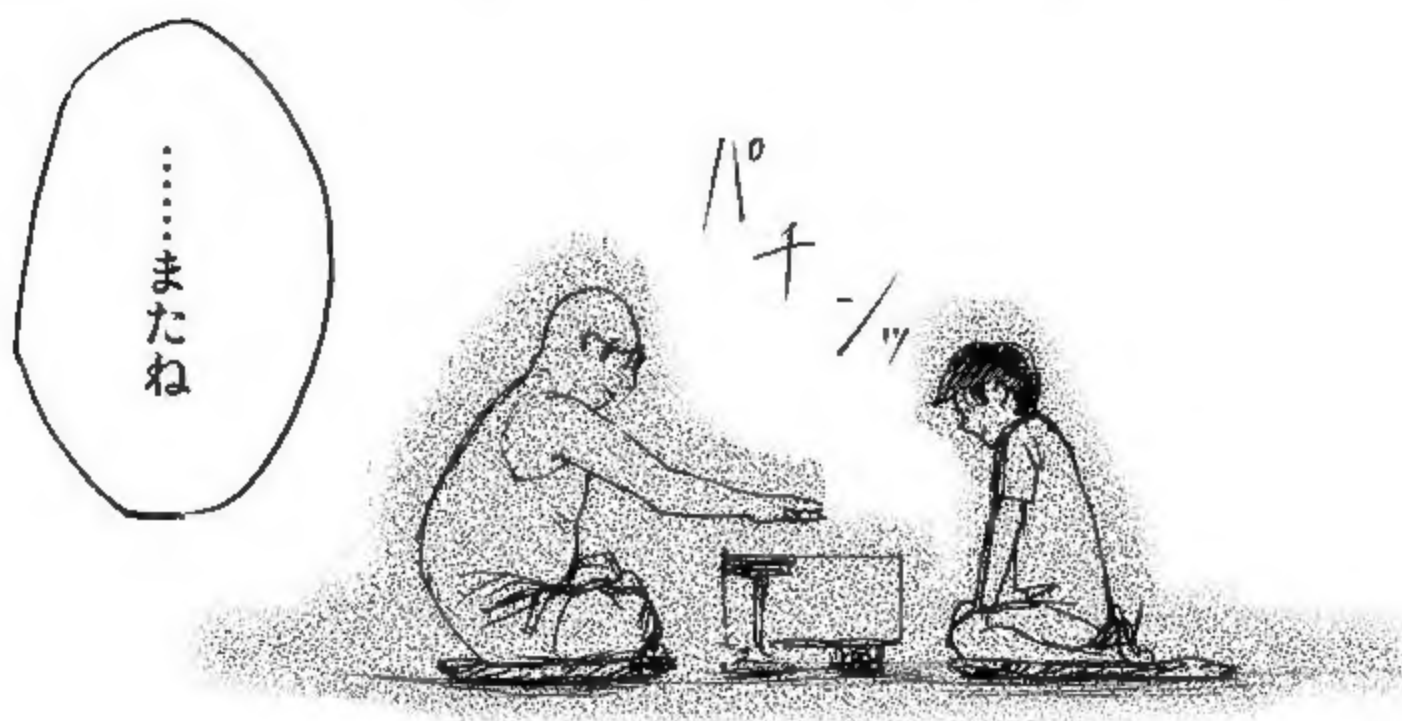
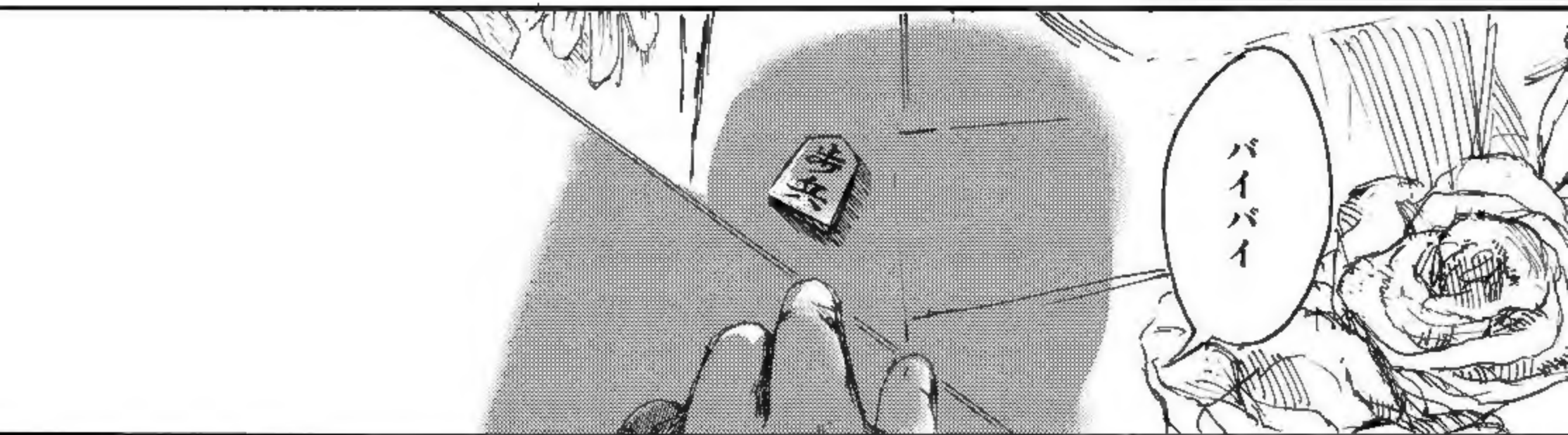
やっぱりあなたも
おじいちゃんの
孫なのね



ちゅっ



ほら
ご挨拶なさい



おわり

その音は、繋がっていく。
——きつと。